



図書館通信

中高生版 2022年4月号 No.10

入学・進級 おめでとうございます！

新しい環境には、もう慣れましたか？
図書館では、新生活を応援する本を用意して
みなさんをお待ちしています！



お知らせ

～ひとみキラキラ 本にどきどき～

こどもの読書週間は 図書館へ行こう！

4月23日から5月12日までは、こどもの
読書週間です。

この期間に図書館では、イベントを行います。
くわしい内容は、別紙「こどもの読書週間のもよ
おし」をご覧ください。

中高生のみなさんも参加できるイベントがあり
ますので、どうぞ図書館へ足を運んでください。

新着図書

<YA・小説>

『図書室の奥はあやしい
相談室』

櫻井 とりお／著
PHP 研究所

<YA・社会>

『10代で知っておきたい
「同意」の話』

ジャスティン・ハンコック／文
ヒューシャ・マクアリー／絵
芹澤 恵、高里 ひろ／訳
河出書房新社

<YA・部活>

『青春サプリ。』シリーズ
『好きだから負けたくない』
『自分らしくあるために』

田中 タ子ほか／文
くじょう／絵 ポプラ社

<一般・小説>

『はじめての』

島本 理生、辻村 深月、
宮部 みゆき、森 絵都／著
水鈴社

<一般・スポーツ>

『異なれ』

鳥海 連志／著
ワニブックス



<YA・小説>

『落花流水』

鈴木 るりか／著
小学館

<YA・防災>

『図解でわかる14歳か
らの自然災害と防災』

社会応援ネットワーク／著
諏訪 清二／監修
太田出版

<YA・IT>

『10代と考える「スマホ」』

竹内 和雄／著
岩波書店

<一般・小説>

『いえ』

小野寺 史宜／著
祥伝社

<一般・スポーツ>

『スリルライフ』



新庄 剛志／著
マガジンハウス

図書館 カレンダー

この印が休みの日です

4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

5月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

開館時間 10時～18時



図書館の中はマスク着用をお願いします。

今月の特集コーナー

<児童書テーマ> 「春を みつけた！」

『ABC!』

(市川 朔久子/著 講談社)

4月、中学三年生になった本庄みさとを悩ませていたのは、廃部寸前の放送部のことだけではありませんでした。クラスの天敵たちや厳しい担任、そしてなにか訳ありげな様子の美しい転入生の存在に、みさととは新学期早々振り回されてしまいます。



<一般書テーマ> 「レッツ クッキング♪」

『もうレシピ本はいらない』

(稲垣 えみ子/著 マガジンハウス)

時間やお金をかけた美味しい食事が娯楽になっている昨今ですが、著者はその真逆をいく食生活を選びました。結果、自由で自立した人生を取り戻せたと言います。食への考え方は人それぞれですが、生き方の一つとして読んでみませんか？



はっさくさんの本棚



<このコーナーの主>
ミックンのおじいちゃん
はっさくさん

今回は「長与町の子どもたちに読んでほしい200冊の本」の中から、2冊紹介するよ。

まずは、最新作『落花流水』（小学館）が好評の、鈴木 るりかさんが書いた本じゃ。

『14歳、明日の時間割』（鈴木 るりか/著 小学館）

将来のこと、家族のこと、異性のこと…。それぞれ、なにかしら悩みを抱えている中学生の一人、作家の明日香は最近、意外な相手のことで頭を悩ませていました。他にも進路の悩みなど、中学生の日常が垣間見られます。

次は映画化もされ、最近続編が出たこちらじゃ。

『はなちゃんのみそ汁』（安武 信吾、安武 千恵、安武 はな/著 文藝春秋）

母・千恵さんは、がん再発の診断が下されたとき、遺される夫や娘・はなちゃんに家事能力を習得させる決意をしました。それには、病気をきっかけに食の大切さに気づいた千恵さんの「生きる力をつけてほしい。」という願いがこめられていたのです。

「はなちゃんのみそ汁」から10年、その後の父娘の姿を綴ったのが『はなちゃんのみそ汁 青春篇』（文藝春秋）じゃ。こちらもぜひ読んでほしいのう。

ゴールデンウィークはスポーツや読書をして、有意義に過ごそうね。